

Rotary  
District 2660



大東ロータリーカラブ卓話

# 会員増強と退会防止について

2024年8月27日

2024-25年度

RI第2660地区クラブ奉仕・拡大増強委員会

副委員長 濑戸口哲夫 (大阪東RC)

# 自己紹介

1957年生 67歳 大阪府出身

1981年 大阪ガス株式会社入社  
産業用、業務用、家庭用営業  
技術開発、商品開発  
資源・海外事業

2018年 大阪ガス 顧問  
関係会社会長、他社社外役員  
各種団体、学会  
大阪東ロータリークラブ入会

2022年 地区クラブ奉仕・会員増強委員会

## 地区クラブ奉仕・拡大増強委員会メンバー

メンバー  
14名

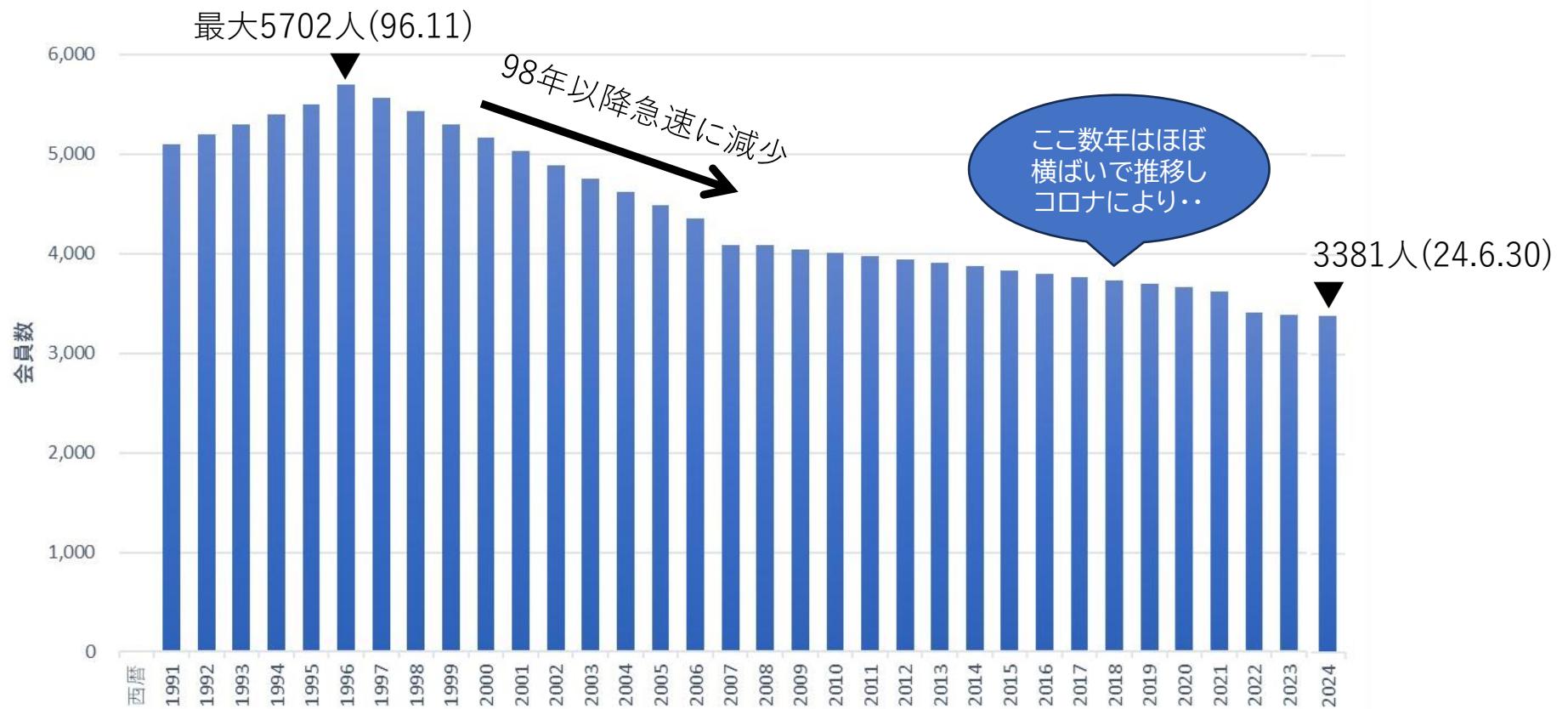
氏名	所属クラブ
樋口 武英	大阪東
堀田 遥介	大阪北梅田
福田 忠	大阪難波
市村 優次	東大阪
浜田 晋	大阪北
瀬戸口 哲夫	大阪東
川口 秀司	大阪東
武島 秀吉	大阪御堂筋本町
青山 総一郎	大阪南
吉田 千里	大阪西南
帆足 嘉寿大	東大阪中央
大和田 雅江	大阪西
富廣 恒敏	大阪東
河合 章成	大阪中央

## 地区クラブ奉仕・拡大増強委員会の活動内容

- ・会員増強セミナーの主催 2025年5月予定
- ・地区大会分科会Ⅱの主催 2024年11月29日(金)
- ・会員増強・新クラブ結成推進月間の卓話担当
- ・会員増強と退会防止に向けた支援活動
- ・少人数クラブ活性化の支援活動
- ・新クラブ結成の支援活動
- ・クラブビジョン策定の支援活動
- ・毎月・ガバナー月信への会員状況報告

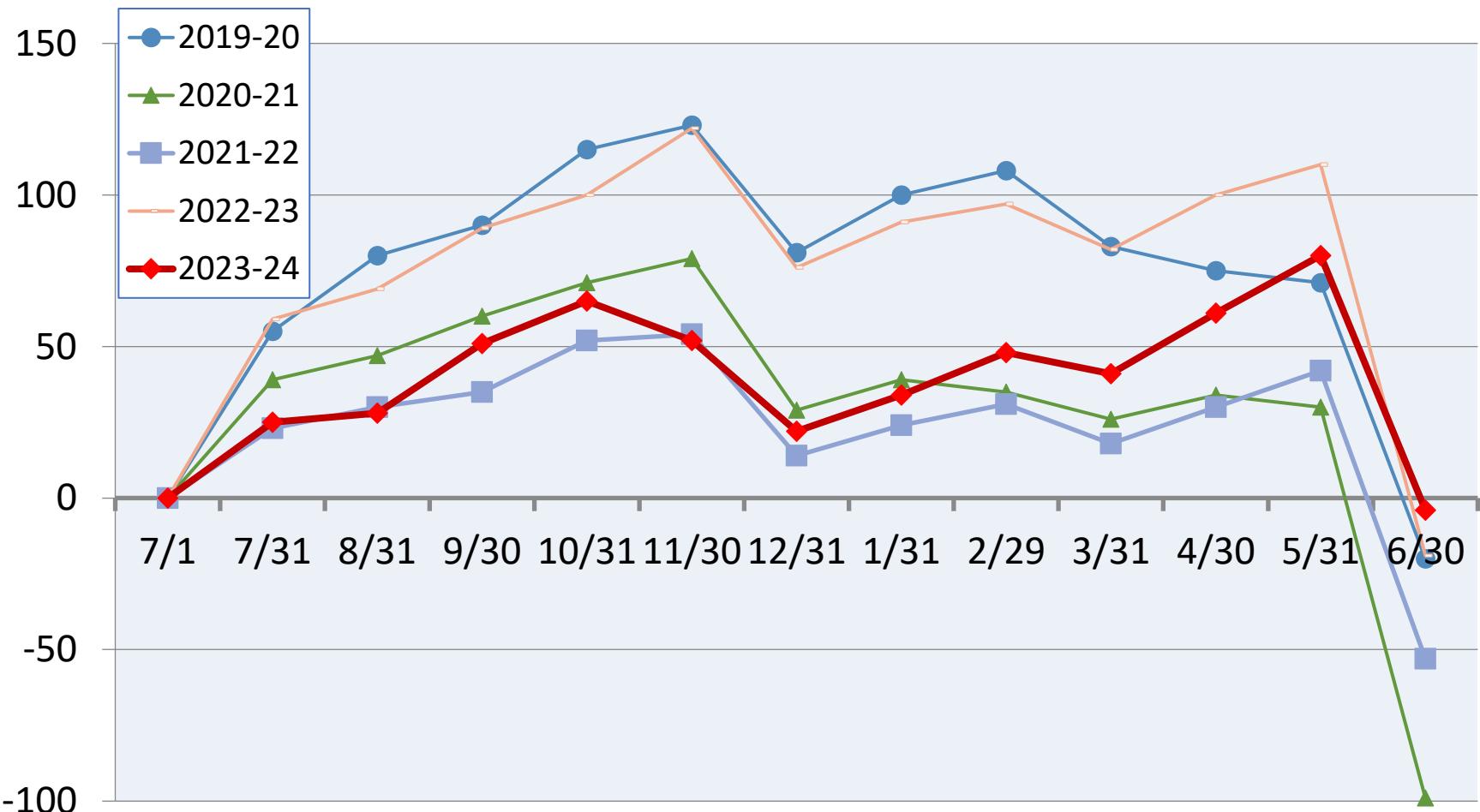
# 会員増強と退会防止について

# RI2660地区の会員数の推移



# 第2660地区の状況

増加数(人)



出典:マイロータリー

# 第2660地区の状況 (2023-24年度)

78クラブ 3381名 → 3377名 (-4名)

入会 280名 退会 284名

会員増 24クラブ 会員減 37クラブ

	入会	退会	増減
IM 1組	49	50	1
IM 2組	26	31	5
IM 3組	35	44	9
IM 4組	50	35	15
IM 5組	64	46	18
IM 6組	56	78	22

# RI会員の動向について

## 【現状】

世界のロータリー会員数 約140万人で推移

毎年 **15万人の入会者** **15万人の退会者**

**退会者** 入会1年未満 約10% 3年未満 約48%

## 【退会理由】 入会後1年以内の退会

入会前に会員義務について十分な説明を受けてなかった

入会後にロータリーに関する十分な教育を受けなかった

出席規定や経済的な負担、期待したほど会員の交流がなかった

## 入会後1～2年後の退会

クラブに溶け込めなかった

期待したほどの親睦がなかった

多忙で出席規定が守れなかった

## 入会3～5年後の退会

期待したほどの親睦がなかった

クラブのリーダーに不満を感じた

多忙で出席規定が守れなかった

# RI の課題認識 ロータリーの魅力が低下しているのではないか

- ・ クラブが活発でない、会員数が減っている
- ・ 地域社会にもっと合った新クラブ結成の時が来ているのかもしれない
- ・ クラブ会員と地域社会のニーズの橋渡しを
- ・ 地区やクラブが長年変わっていないからといって誰も変化を望んでいない訳ではない
- ・ 組織としての私たち自身についていくつかの変更を加える必要があるかもしれない
- ・ 変化には不安があるかもしれないが共に変化すれば不安も和らぐ

大東ロータリクラブ HP

# 会員増強と退会防止



# 会員増強の事例 三浦ロータリークラブ ロータリーの友 2024年4月号



## 29人から59人……人口減少の町で挑んだ会員増強

三浦ロータリークラブ（RC）は1962年、会員31人で創立。1981-82年度の58人をピークに徐々に会員数が減少し、1999-2000年度には40人、2007-08年度には30人を切ってしまい、以後15年間、二十数人の会員数で推移していました。

クラブがある三浦市の人口は、約5万5,000人でピークを迎え、その後減少に歯止めがかかるず、現在は4万人を切りつつある小さな町です。さらに老人人口（65歳以上）が40%以上と、会員増強には逆風の状況でした。

そんな中での2022-23年度、私は入会半年でクラブ会員増強委員長に任命されました。会員数29人でのスタートでしたが、同年度の目標新会員数を11人、次年度で5人、さらに次の年度で5人増やし、3年かけて50にする計画を立案、会員増強に乗り出しました。

方法は、会員に入会候補者を紹介してもらい、会員増強委員長の私が入会を勧めるというもの。積極的に出会いの場を設け、入会を勧めました。基本的には、三浦RCの公益的な事業を紹介し、「町が良くなるように、一緒に活動しましょう」というアプローチで勧誘しました。

結果は初年度で新会員数30人、退会者0人、会員数は倍以上の59人。当地区の地区大会でも「会員増加率

「新会員入会」「会員維持率（退会者0）」の会員増強に関する、全ての部門で表彰されました。

新会員は突然三浦に現れたわけではありません。今まで声をかけなかったり、無理だと決めつけたりしていただけで、以前から三浦にいました。既存の会員にも、今までよりも一步踏み込んでの行動をお願いしました。簡単に入会してもらえる魔法のような言葉は、現実にはありません。誠意と情熱をもって、入会候補者に見合った勧説をするのがよいと思います。

## 目の前の「ありがとう」にやりがいを感じる新会員

会員数が増えたことによる効用もありました。新会員の多くは40代。平均年齢も下がり、クラブに活気が満ちあふれています。継続事業の「子どもたちの芋掘り体験」や、昨年度から始めた「子ども食堂」の事業では、新会員が中心となって活動しています。

寄付をして国際社会に貢献したり、卓話を聞いて見聞を広めたりすることも良いことですが、目前ので、地域の子どもたちから「ありがとう」と言われるような事業は、若い会員にとって「ロータリーに入会して良かった」という実感へつながるようです。

今年度は新会員への研修に力を入れ、退会者を出さないようにベテラン会員からロータリーの歴史や使命、楽しさなどを学んでもらっています。私も今年度は親睦活動委員長として、夜間例会でのさまざまな企画を通して、会員同士の絆を深めてもらおるようにしています。こうしたフォローも、会員維持のために重要なことと考えています。

入会候補者との出会いは一期一会と思い、チャンスを逃すことなく、誠意と情熱を持って会員増強に取り組んでみてください。

（第2780地区 神奈川県）

卓話のお問い合わせは……

三浦RC事務局までメールで。info@miura-rc.jp

### < 三浦RCの状況 >

- ・直近15年間20数名の会員数で推移
- ・三浦市の人口は4万人を下回り老齢化進行(65歳以上40%)

### < 会員増強の手法 >

- ・50名増の3年計画
- ・三浦RCの公益的事業を紹介
- ・「町が良くなるよう一緒に行動しましょう」と訴求
- ・誠意と情熱をもって入会候補者に合った勧誘を行う

### < 効用 >

- ・新会員(40代)が子供向け奉仕事業でもらう「ありがとう！」にやりがい
- ・ベテラン会員がロータリーの歴史、使命、楽しさを伝える  
研修、懇親企画で会員維持

# 会員増強の事例 高崎ロータリークラブ 新書「ロータリークラブに入ろう」



入門書や解説書は数多く発行されているもの、その多くが難解でRCの良さが伝わらないと感じていたことから、コロナ下の巣ごもりの時間を利用して一気に書き上げた。田中税理士である田中さん。知り合いに「力のある友達がたくさんできる」と誘われ、41

## 元ガバナーの田中さん

「ロータリークラブに入ろう！」著す

高崎ロータリークラブ（RC）会長を経て、県内45RCのまとめ役「国際ロータリー2840地区ガバナー」を務めた高崎経済大教授、田中久夫さん（64）が、RCの魅力や仕組みを豊富な体験談とともに分かりやすく伝える「ロータリークラブに入ろう！」（幻冬舎ルネッサンス新書）を著した。

## 体験を新書に

歳で入会してから、ガバナーとして国際人脈を広げるまでのエピソードを、細かな描写を交えユーモアたっぷりにつづっている。高崎RC会長時代には減少の一途だった会員を64人から115人まで増強。その実践事例などビジネス書としても価値のある一冊になっている。

田中さんは、RCの特徴の一つとして、さまざまな職種、規模の会社の責任ある立場の人々が同じ目線で話が

きることを挙げ、「不安を打ち明け、悩みを解消してくれる友人をつくるのに、ロータリクラブは最適」と魅力を語っている。

新書判、2016年、880円。主要書店で販売。

2021.06.27. 上毛新聞 地域欄

# RCの魅力を易しく

## <なぜ高崎 RC は選ばれなくなったのか>

- ・シニア会員自らが自覚すべきことを正しく認識していない
- ・新会員の入会後フォロー、ロータリーへの理解浸透(教育)に取り組めていない
- ・会長、幹事のリーダーシップが不足している
- ・女性会員入会への抵抗意識がある

## <高崎 RC の会員増強策>

- ・会員増強チーム組成(若手、友人の多そうで性格明朗、夜間会議/月)  
入会候補者リスト10名/人を作成チーム総力を挙げて勧誘
- ・目的は増員でなく「ロータリー入会がいかに本人のためになるか」を候補者に理解してもらうこと
- ・三種の神器の携行  
「入会申込書」「高崎RCのプロフィール」「RCを説明する資料」
- ・新入会員を迎える例会などの工夫

## 会員増強に成功した事例における共通点

- ・目標の設定
- ・リーダーの熱意
- ・スカウトフォーメーション(全員での取り組み)
- ・PR(スカウトツール、例会体験、事業体験)
- ・スーパー紹介者の存在
- ・世代交代に成功

これらの要素が重なった時に大きな成果にむすびつく

## クラブが一体となって取り組むために

会員増強活動の必要性、重要性を全会員が理解、腹落ちすることが重要

大東ロータリークラブさんの課題意識

- ・女性会員の増強
- ・既存会員と新入会員の融合

Diversity 多様性

Equity 公平さ

Inclusion 包摂

## なぜ DEI が重要、必要なのか

- ・ 基本的人権の尊重
- ・ ロータリーの目的達成のために

### <ロータリーの目的>

- ・ 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること ロータリーの原点
- ・ 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値のあるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとすること
- ・ ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々奉仕の理念を実践すること
- ・ 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

## <ビジョン声明>

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、  
持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って  
行動する世界を目指しています。 (2017年9月理事会会合 決定24号)

### 自分自身の中の良い変化

→ 職業上の倫理基準を高め、各自の職業を高潔なものにする

多様な価値観を持ったメンバーが親睦や奉仕活動を通じて  
刺激し合う(切磋琢磨)ことによって自分自身の中でよい変化を生み  
成長、進化(倫理観、高潔性の向上)することができる

多様な価値観がぶつかり合い、葛藤し、つながったとき

## 切磋琢磨



既存の組織メンバーで変化を起こすのは容易ではない  
変化を起こせるのは

よそ者、わか者、ばか者

- ・変化には多様性が必要であると確信できるか
- ・多様な価値観を尊重し、受け入れられるか

## <ロータリーの目的>

- ・ 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- ・ 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値のあるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとすること
- ・ ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々奉仕の理念を実践すること
- ・ 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

## 奉仕活動

奉仕活動を通じた気付き、学びによって自分自身の中に良い変化が生じる

**最もよく奉仕する者、最も多く報いられる**

# なぜ退会されるのか

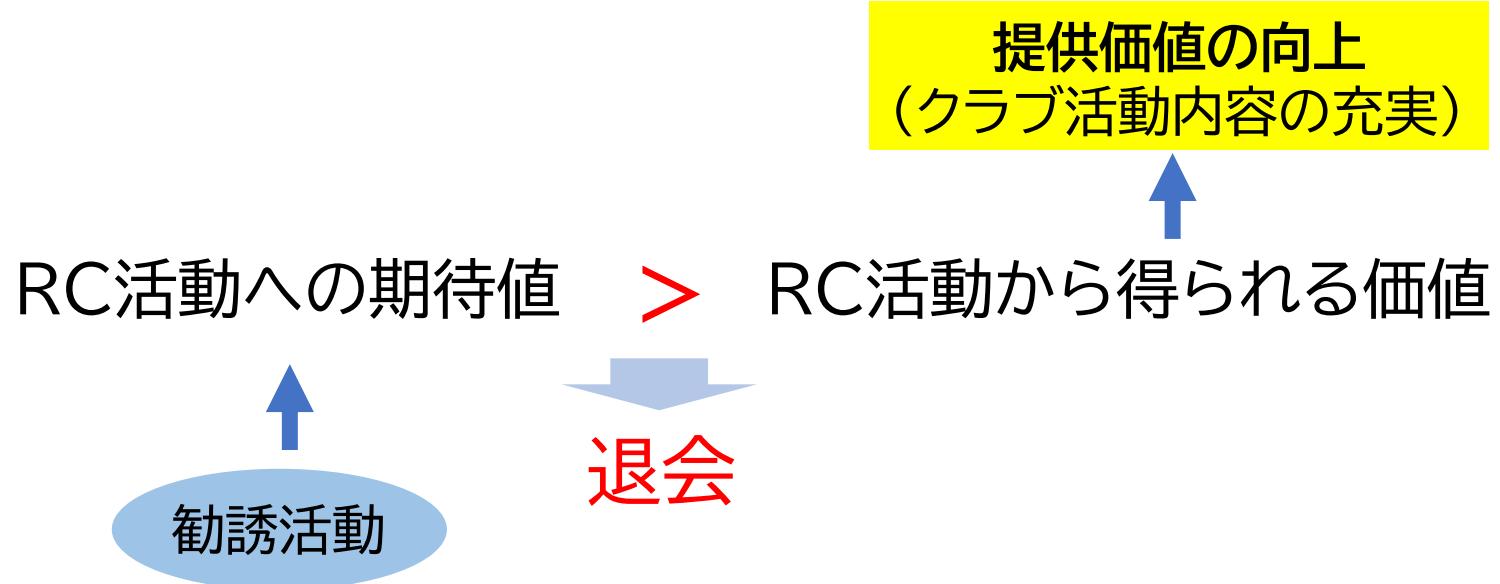
退会の理由を尋ねると

- ・仕事が忙しい
- ・年齢、家族の事情
- ・転勤、退職

## 退会の本質的な理由は何か

- ・なじめない、疎外感がある
- ・クラブ指導者、クラブ運営に不満がある
- ・クラブの活動に興味が持てない
- ・おもしろくない

# 会員の期待値を超える価値が提供できているか



入会をお勧めする方との期待値の共有

**勧誘活動** 大東RCはこんなクラブ

- ・ロータリーの理念
- ・得られるもの

# 会員増強と退会防止

## 会員増強

- ・ クラブが一体となった紹介、勧誘活動
- ・ クラブリーダーの熱意

## 退会防止

- ・ クラブが提供する価値の向上



どんなクラブを目指すのかを明確化、共有化することが必要

大東RCはどんなクラブで何を目指すのか

## クラブビジョン

クラブビジョンを策定すれば会員増強ができるのか

???

- ・会員全員で議論してクラブビジョンを創り上げる過程に意義がある
- ・目指す姿、価値観を言語化して表明することが重要
- ・トップが継続的に引用、意識付けして体質化することが重要

# 大東ロータリークラブが目指す姿

- ・何を目指して 目的
- ・どのような規模(会員数)で
- ・どんな活動をするクラブを 目標 ← 手段
- ・いつまでに実現するのか

全員で議論し、共有し、腹落ちする

トップの強い意志とリーダーシップ

クラブが一体となった活動

# 地区大会 分科会Ⅱ クラブの未来を見に行こう





ゲスト参加型！

「ファシリテーション方式」で議論して

# クラブの未来を 見に行こう

11/29(金) 16:00~17:15  
会場 リーガロイヤルホテル大阪

ファシリテーターのもと、  
5つのテーマで  
議論していきます！



世界から見た  
日本のクラブを考える

活動を特化した  
クラブを考える

少人数クラブの  
これからを考える活性化を考える

世界から見た  
女性が活躍する  
クラブを考える

SPECIAL GUEST

スキーイベントに  
特化！

白馬RC

その他活動を特化したクラブ

緊急参加  
2024-25年度  
全国ガバナー  
10~15名

緊急来日

トルコ・イスタンブル  
ハッサン夫妻

RI国際大会で3年連続 SAA担当

地区 クラブ奉仕・拡大増強委員会は  
継続的なサポートをさせていただきます

ご清聴ありがとうございました